

Maker Faire®

Maker Faire Tokyo 2015 Sponsors Application Guidebook

Saturday August, 1st - Sunday August, 2nd

Tokyo Big Sight

West Exhibition Hall 4

Rooftop Exhibition Area

<http://makezine.jp/event/>

Maker Faire Tokyo 2015
協賛募集要項 (WEB)
主催: オライリー・ジャパン



はじめに



2006年にサンフランシスコではじまったMakerたちの祭典は、
その規模を世界中に拡大し、現在では世界131か所で開催されるに至りました。
Make: Tokyo Meetingから数えて第10回目となった、
「Maker Faire Tokyo 2014」は、会場を東京ビッグサイトに移転。
300組の出展者様ならびに、13,000名の来場者様を迎え、
過去最大の規模で盛況のうちに幕を閉じました。
昨年は大垣市でもMini Maker Faireが開催され、
多くの方にMaker Faireの世界を楽しんでいただくことができました。
これも皆様方からのご支援のお蔭と、厚く御礼申し上げます。
近年では出展者様のグローバル化も進み、海外からの出展希望も増加傾向です。
Maker Faireは「ものを作る」ということを軸に、人種や国籍、年齢、性別を越えて
多種多様な人々が集まり、プロジェクトを披露しあい、交流する、大変貴重な機会です。
これまでよりさらに多くの方々に、「つくることの楽しさ」を知っていただくため、
私共も尽力してまいる所存です。
皆様方におかれましても、是非本イベントへのご協賛を通じ、
Makerムーブメントや、Makerの皆様に対してご支援を賜れば幸甚にございます。

2015年4月吉日 株式会社オライリー・ジャパン

Makerムーブメントとは

Make:

- 「Make」は、アメリカ発のテクノロジー系DIY工作専門雑誌として2005年に誕生しました。
- 自宅の庭や地下室やガレージで、びっくりするようなものを作っている才能あふれる人たちのコミュニティが、どんどん大きくなっています。
- 「Make」は、そうしたコミュニティ同士を結びつけ、刺激と情報と娯楽を与えることを目的としています。
- 「Make」は、すべての人が思いのままに、あらゆるテクノロジーを遊び、いじくり、改造する権利を称賛します。
- 「Make」の読者は、自分自身、環境、教育—私たちの世界全体をよりよいものにするための文化、コミュニティとして成長を続けています。
- それは、雑誌の読者という枠を超え、全世界的なムーブメントになりました。私たちはそれを「Makerムーブメント」と呼んでいます。



Maker Faireとは

Make:

- Maker Faireは、地上最大の(DIYの)展示発表会です。家族で楽しめる、発明と創造と役に立つ情報がいっぱいの展示会であり、Makerムーブメントのお祭りです。そこは人々が自分で作った物を見せ合う場所であり、自分が学んだことをシェアする場所でもあります。
- 出展するMakerは、技術愛好家からクラフト作家、農家、ガレージの機械いじり愛好家など多岐にわたり、年齢も経歴もまちまちです。Maker Faireの使命は、このコミュニティを、楽しませ、情報を提供し、結びつけ、より大きくすることにあります。
- 最初のMaker Faireは、2006年にカリフォルニアのサンマテオで開催されました。2014年の9回目には1,100組のMakerと13万人以上もの来場者が参加しています。もう1つのフラッグシップイベントであるWorld Maker Faire New Yorkは、700組を超えるMakerと8万5千人以上もの来場者を迎えるまでに成長しています。その他の主要なMaker Faireが開催されているのは、ローマ、デトロイト、イギリス、パリ、中国(深セン)、台湾、そして東京です。また、各地のコミュニティが主催、運営するMini Maker Faireは、世界各地で開催されており、**2014年にはMaker Faire/Mini Maker Faire合わせて世界131か所、約76万人以上が参加するイベントに成長しました。**



イベント概要

Make:

- 名称 : Maker Faire Tokyo 2015 (略称:MFT2015)
- 日時 : 2015年8月1日(土)、2日(日)
8月1日(土) 12:00～19:00／8月2日(日) 10:00～18:00(予定)
搬入日・・・7月31日(金)(時間未定)
出展者懇親会・・・8月1日(土)夜
- 会場 : 東京国際展示場 西4ホール／屋上展示場
- 入場料(予定) : 前売: 大人1,000 円／18歳以下500円
当日: 大人1,500 円／18歳以下700円
(未就学児は無料、期間中1日限り有効)
- 予定出展者数 : 380組
- 想定動員数 : 1万5,000人/2日間
- 主催 : 株式会社オライリー・ジャパン
- 協賛 : Makeの精神を理解し、支援したいと考える
Maker ムーブメントと親和性のある企業
- URL : <http://makezine.jp/event/mft2015/>

ご協賛のメリット

Make:

- ものを作ることに興味、関心があり、エンジニアマインドを持つアーリーアダプターである「Maker」が出展者ならびに来場者の中心のイベントです。
- 出展者、来場者の多くを占める「ものを作ることへの興味が強いエンジニア」に貴社及び貴社商品を認知させることが可能です。
- 個人がものをつくることに関する幅広いジャンルのユニークな展示が多く、各種メディアから高い注目を集めています。
- 御社の「ものをつくる人々を支援する」という姿勢を広く露出させ、ブランドイメージの向上につながります。

■過去のご協賛企業(一部・順不同)



ご協賛事例

Make:

■協賛事例 オートデスク様 (2013年)

アメリカ本社よりCEOをお招きしてのプレゼンテーションならびにブースでの展示。

十数台のiPadで作った3D Photoブースはメディアにも大きく取り上げられました。

自社プロダクトをイベント会場で来場者の方に体験いただき、その場でフィードバックを得られる貴重な機会になりました。



■協賛事例 インテル様 (2014年)

新製品のショーケースを実施。複数アーティストの作品を展示しつつ、

ワークショップなども開催。TVも含むメディアの取材を多数受け、

大きな露出につながりました。



■メディア掲載実績

TV: ワールド・ビジネス・サテライト / News ZERO

Web: The Huffington Post / 日経ビジネス

オンライン / Engadget Japanese / PC WATCH /

ASCII.jp / BARKS / MONOist 他多数

出展プラン一覧

Make:

分類	PLATINUMSMITH SPONSOR	GOLDSMITH SPONSOR	SILVERSMITH SPONSOR	COPPERSMITH SPONSOR	STARTUP SPONSOR	(ご参考) 企業出展
出展料金(税別)	お問い合わせください					10万円
ロゴ掲示 (WEB)	大	中	小	小 (一部掲示無し)	小 (一部掲示無し)	無
ロゴ掲示 (会場パネル・配布プログラム)	有					無
展示スペース(※1)	7,200mm × 3,600mm	3,600mm × 3,600mm	1,800mm × 3,600mm	長机1本	長机1本	長机1本
スポンサータグの提供(※2)	20枚	10枚	10枚	10枚	10枚	4枚(出展者タグ)
招待券の提供(※3)	20枚	10枚	10枚	10枚	10枚	無
出展者懇親会招待券の提供(※4)	4枚	2枚	2枚	2枚	無	無
ブースでの物品の販売	可能					

・協賛可否に関しましては、事前に弊社規定に基づき確認させていただきます。各協賛枠には限りがあり、先着順による受付となります。

・なお、お申込時点で出展内容等が未定の場合、イベント趣旨に対して不適当と思われる場合は、ご協賛のお申込みを辞退する場合がございますのであらかじめご了承ください。

※1: 詳細は次ページをご確認ください。

※2: 会期中のスポンサーブース内での説明にはスポンサータグが必要となります。追加のスポンサータグが必要な場合は、別途販売の予定です。(前売り・当日販売価格 1枚1,000円・税別・予定)

搬入出のみを行われる施工業者さまには、搬入出時のみ利用可能な搬入出タグ(10枚7,000円・税別)の着用をお願いします。

※3: 一般来場者としてご入場いただける招待券です。1枚につき1日限り2名様にご入場いただけます(2名が同時に入場する場合に限りです)。追加をご希望の場合は、招待券セット(10枚7,000円・税別)を販売いたします。

※4: 8/1(土)の夜に開催される出展者懇親会の無料入場券となります。追加参加の場合は別途実費を申し受けます。

・昨年末でPLATINUMSMITH SPONSORの特典としてご用意していたプレゼンテーションはオプションプランとなり、別途お申し込みが必要となりました。

■以下の企業を対象として、社数限定でSTARTUP SPONSORを募集します。／業務内容やプロダクトがMaker Faireの趣旨に沿った日本企業であること／創業5年以内の企業であること(イベント開催時)／従業員数が10名以下であること／資本金3,000万円未満であること／年商1億円以下であること。本プランは先着順ではありません。事前に審査がありますので、ご了承ください。

出展プラン(展示スペース)

Make:

分類	PLATINUMSMITH SPONSOR	GOLDSMITH SPONSOR	SILVERSMITH SPONSOR	COPPERSMITH SPONSOR	STARTUP SPONSOR
展示スペース	7,200mm × 3,600mm	3,600mm × 3,600mm	1,800mm × 3,600mm	長机1本	長机1本
展示スペースの配置	展示スペースはお申込み受付順と事務局内での検討によって決定いたします。		事務局内の検討によって決定します。		無
インターネットの使用	オプションでのご用意となり、東京ビッグサイトに直接お申込みいただきます(有線のみ)。申込み締切 6/26(金)				
電源の使用	①または②よりお選びいただきます。 ①コンセント設置工事(1か所2口)を事務局が行う場合(電気工事費として) 1kwまで 10,800円／1.1kw～2.0w 18,800円 ※ 2.1kw以上の場合は1kwごとに8,000円 ※コンセント追加:2,800円／1か所2口 ②ブース内2次工事をスポンサー企業様が行う場合(幹線工事費として) 1kwまで 8,000円／1.1kw～2.0kw 16,000円 2.1kw～3.0kw 24,000円／3.1kw～4.0kw 32,000円 ※4.1kw以上:8,000円／1kw ※各島ごとに1～2個の分電盤が設置されます。 2次工事範囲は分電盤以降となります。			コンセント設置工事は事務局が行います。 (1か所2口) 1kwまで 10,800円／1.1kw～2.0kw 18,800円 ※ 2.1kw以上の場合は1kwごとに8,000円 ※コンセント追加:2,800円／1か所2口	
付帯備品	無			長机1本／椅子2脚	長机1本／椅子2脚

ご協賛の特典

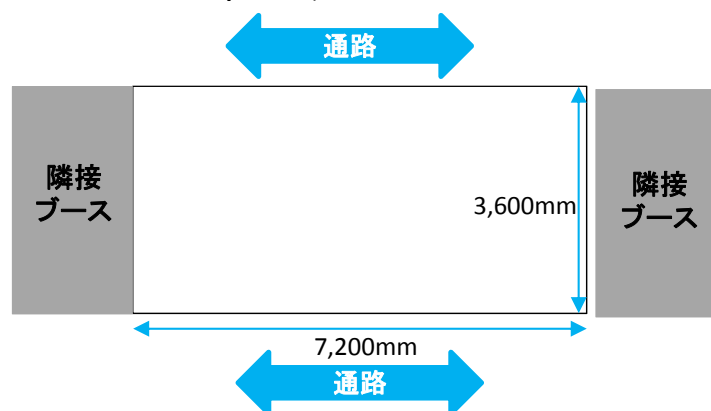
Make:

展示スペースのご提供

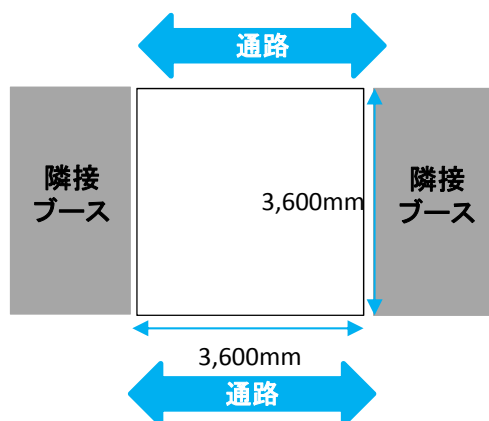
会期中は、協賛プランに応じたスペースや長机を使って展示をすることができます。自社サービス・商品のご紹介、お客様とのコミュニケーションなどにご活用ください。展示スペースでのワークショップ実施や物販も可能です。

■基礎スペース仕様

・Platinumsmith Sponsor (3,600mm × 7,200mmのスペース貸し)



・Goldsmith Sponsor (3,600mm × 3,600mmのスペース貸し)

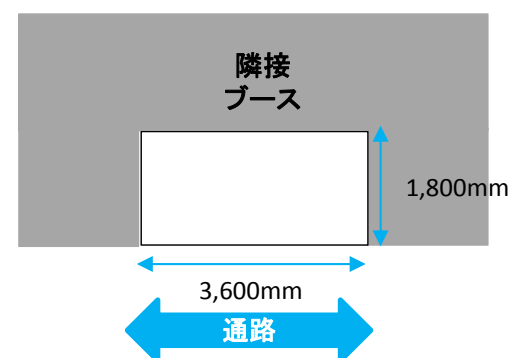


- ・スペース貸しプランで、机・椅子の使用を希望される場合は、別途お申し込みが必要です。
- ・通路に接している面はスペースの配置により増える場合があります。

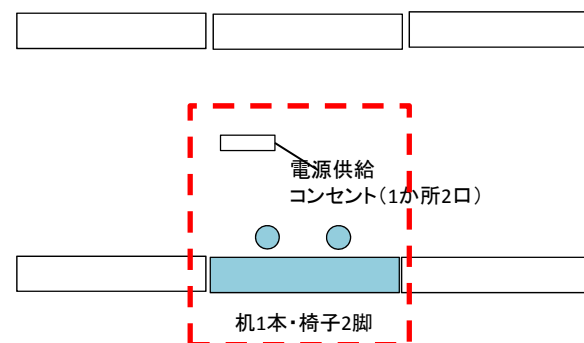
■各プラン共通の注意点

- ・通路に出るの誘導などのご遠慮ください。
- ・事前に申請の無いハンズオンは中止を求める場合があります。
- ・詳しくは別途出展者マニュアルをご参照ください。

・Sliversmith Sponsor (3,600mm × 1,800mmのスペース貸し)



・Coppersmith Sponsor / Startup Sponsor (机貸し)



- ・長机1本(幅180cm × 奥行き60cm × 高さ70cm)、椅子2脚、電源1か所(2口)をご用意いたします(予定)(別途電気工事費がかかります)
- ・隣接・背面の出展者の方に配慮の上、展示物の準備をお願いします

ご協賛の特典

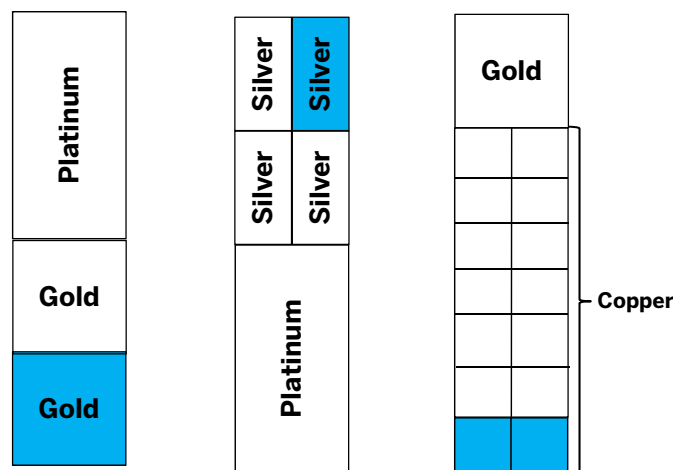
Make:

展示スペースのレイアウト

スペースの会場内での配置は、申込み順番ならびに展示内容を勘案し、事務局が決定いたします。
展示位置の変更を希望される場合はお申し付けください。別途料金を申し受けます。

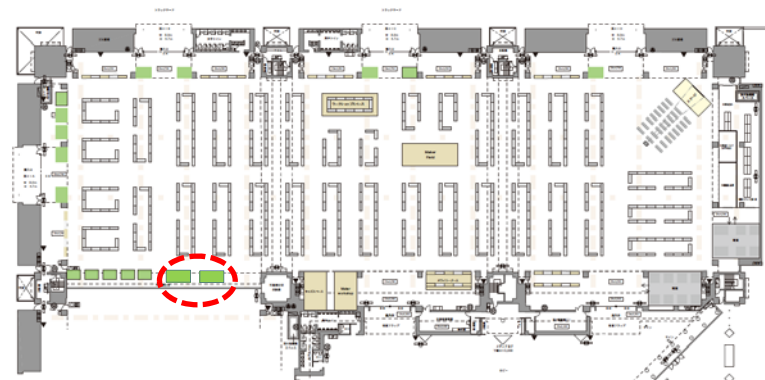
■角スペースのご指定

各島の角になるスペースをご指定になる場合は角スペース指定料を申し受けます。
(Goldsmith Sponsor/Sliversmith Sponsor/Coppersmith Sponsorのみ)
(先着順にて受付・数に限りあり)



■壁面スペースのご指定

会場の壁面を背にしたスペースをご指定になる場合は、壁面コマ指定料を申し受けます。
(先着順にて受付・数に限りあり・天井が低い場合若干照度が暗くなります。
照明のご用意をお願いいたします)



※レイアウト図はイメージです

■変形スペースのご要望

通常のスペース以外の形状のスペースを希望される場合は、お申し付けください。
変形スペースレイアウト費用ならびに追加スペース料金(要見積り)を申し受けます。

角スペース指定料／壁面スペース指定料／変形スペースレイアウト費用
各50,000円

ご協賛の特典

Make:

ロゴ掲示(会場・ウェブ・プログラム)

全プラン

makezine.jpのイベント特設ページ、会場内サイン、会場で配布されるプログラムに貴社ロゴを掲示いたします。



プレゼンテーションの実施

オプション



会期中1回、会場内の
プレゼンテーションスペースで
20分間の発表を行うことが
できます。

- プレゼンテーションの実施日時につきましては、事務局にて決定させていただきます。
- 枠には限りがあり、先着順による受付となります。
- 会場定員: 100名程度(予定)
- 定価: お問い合わせください

ワークショップエリアの使用

オプション



会場内のワークショップエリア
を約2時間(設営・撤収時間込)
まで使用することができます。

- ワークショップの利用枠は50分間・80分間・110分間からお選びいただけます。
- 10分程度で前後の利用者様と譲り合って設営・撤収をお願いします。
- ワークショップエリアの利用日時につきましては事務局にて決定させていただきます。
- 付帯設備の利用については別途料金をご請求する場合がございます。
- 会場定員: 10名~15名程度(予定)
- 定価: お問い合わせください

ご協賛の特典

Make:

Makers' Party Sponsor (仮) オプション



(写真はイメージです)

8/1(土)の夜に開催される出展者懇親会 (Maker Faire Tokyoの出展者ならびにスタッフ、スポンサー約400名が参加) のスポンサーです。日本のMakerムーブメントの中心にいる方々に向けMakerムーブメントを支援する企業というイメージを認知させるのに最適なプランです。

【特典】

- ・懇親会会場のテーブル上に貴社サインを掲示します
- ・懇親会招待券10枚

【定価】

- ・お問い合わせください

Makers' Space Sponsor (仮) オプション



(写真はイメージです)

会場内に設置される、Maker向けの工房エリア(はんだごてゾーン)にて、貴社製品の設置・デモを行うことができます。Maker 向けの工作機械などの出品をお考えの企業様におすすめです。ワークショップの企画もご相談に応じますので、お気軽にお申し付けください。

【特典】

- ・Makers' Spaceでの製品展示
- ・Makers' Spaceへの企業ロゴ掲示

【定価】

- ・お問い合わせください

【特記事項】

- ・搬入・搬出費用は貴社にてご負担ください
- ・電気使用量等は弊社にて負担致します
- ・会期中は展示機材の説明員さまの立ち合いをお願いします

その他、貴社マーケティング戦略に合わせた企画のご相談にも応じます。お気軽にお問い合わせください。

■事例1 インテル 様

同社の小型コンピュータ NUCのプロモーション記事を弊社にて作成し、makezine.jpに掲載。複数のアーティストがNUCを使って作品を作り、イベントMaker Conference Tokyo 2013にて展示しました。



■事例2 東芝様

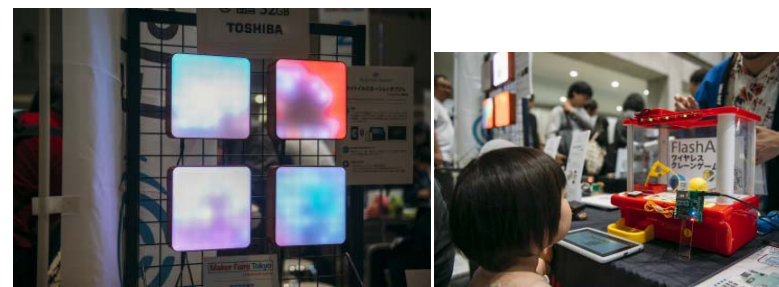
無線LAN機能付きSDカード「Flash Air」のプロモーションに弊社WEBとイベントをご活用いただきました。商品の紹介記事とアーティストによる作例をmakezine.jp上にて記事化。作成された作品は、Maker Faire Tokyo 2014でも展示をされ複数の媒体から記事化されるなど高い注目を集めました。

①makezine.jp上でのプロダクトご紹介

→掲載月の投稿中
アクセスランキングナンバーワンに



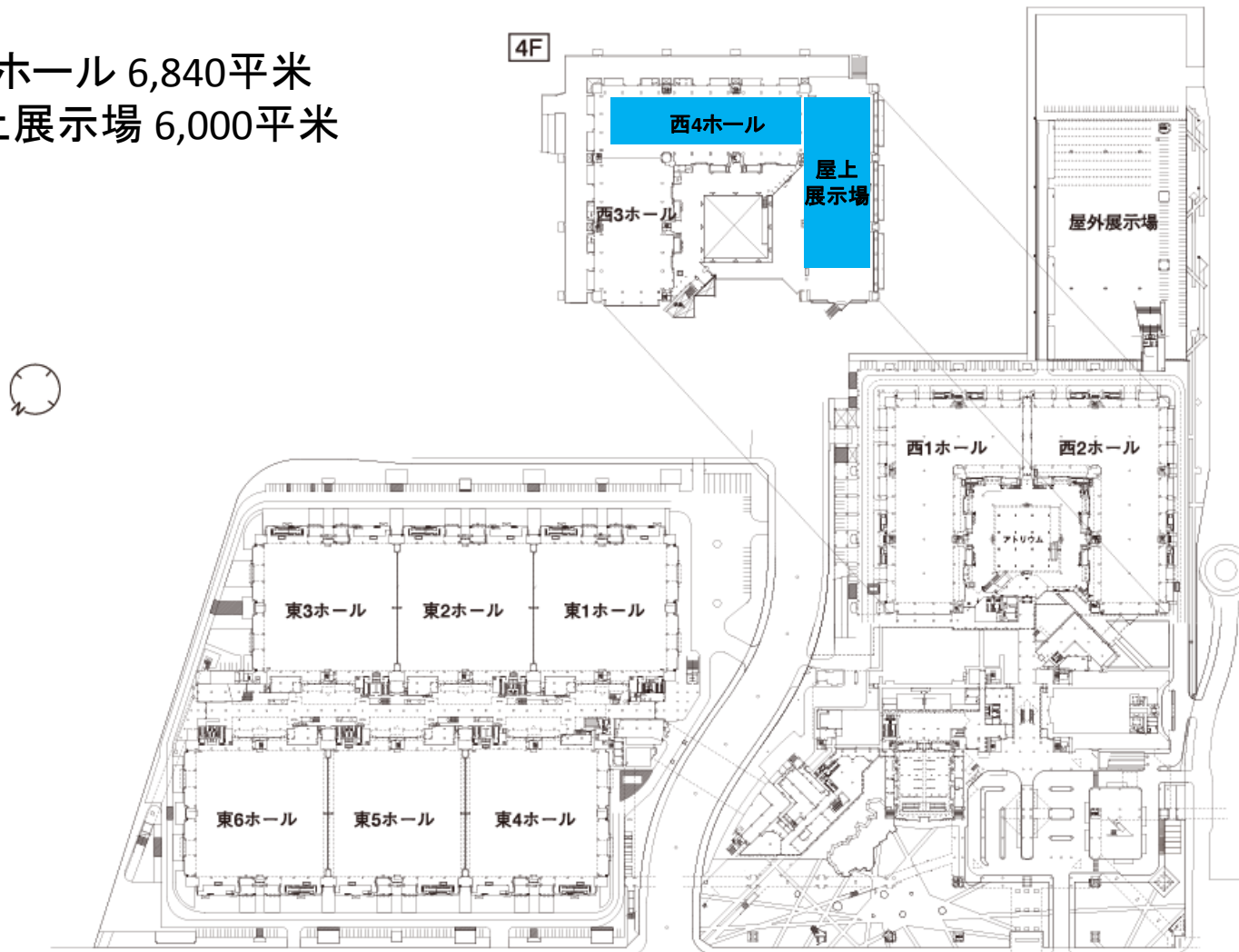
お見積りいたします。
お気軽にお申し付けください



会場マップ(東京国際展示場)

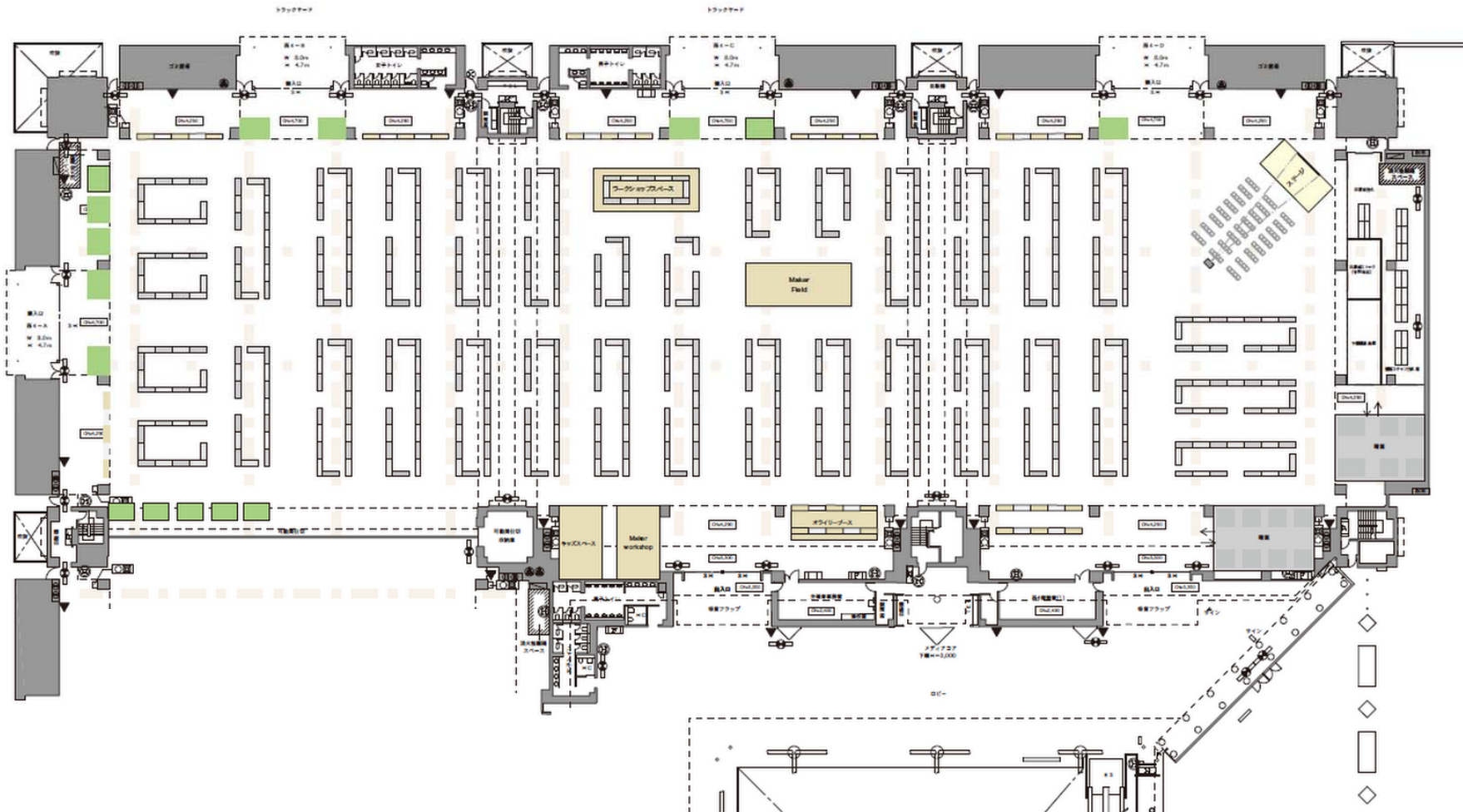
Make:

西4ホール 6,840平米
屋上展示場 6,000平米



会場マップ(西4ホール)

Make:

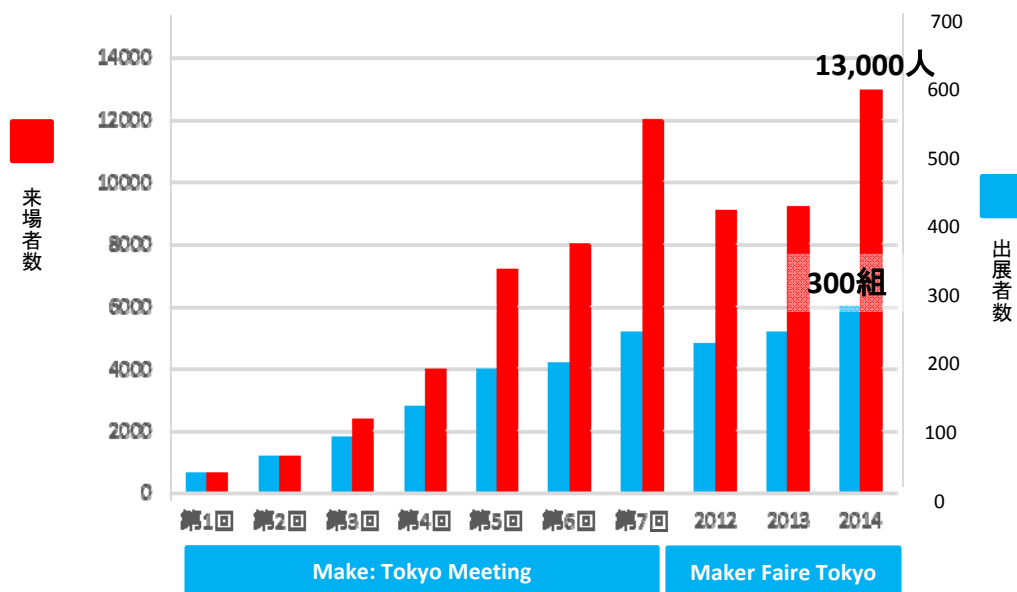


(本レイアウトは仮のものです)
(スポンサーのエリアについては調整中です)

TARGET 出展者・来場者数推移

Make:

■日本のMaker Faire / Make:Tokyo Meeting 来場者数推移



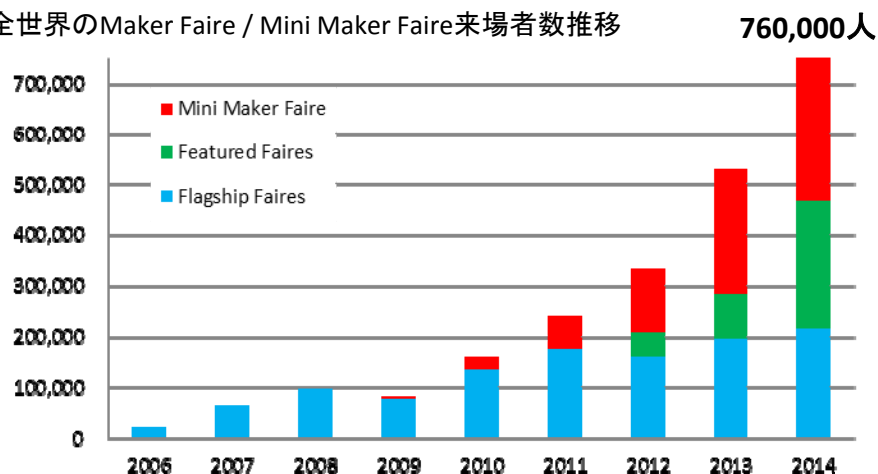
Maker Faire Tokyo 2014

- ・来場者数: 1万3,000人
- ・出展者数: 300組
- ・スポンサー: 36社(団体)
- (+メディアスポンサー: 11媒体)
- ・来場記者数・媒体 / 110名

日本では、2008年からMake:Tokyo Meetingという名称で7回の無料イベントを開催し、最大1万2,000名の方にご来場いただきました。

2012年からは、Maker Faire Tokyoという名称で、有料イベントとしてリニューアルを行い、通算第10回目のイベントとなったMaker Faire Tokyo 2014の来場者数は13,000名、出展者数は300組となっています。

■全世界のMaker Faire / Mini Maker Faire来場者数推移



2013年には、Yamaguchi Mini Maker Faire(主催: 山口市、公益財団法人山口市文化振興財団)が、2014年には岐阜県大垣市でOgaki Mini Maker Faire(主催: Ogaki Mini Maker Faire 2014 実行委員会)が開催され、こちらも多くの来場者の方でにぎわいました。

Makerムーブメントは世界中に広がっています。2006年に第1回目のMaker Faireがバイエリアで開催された際、来場者数は22,000人でした。その後8年でMini Maker Faireを含めると世界130か所以上、約76万人以上の来場者が訪れるイベントに成長しました。

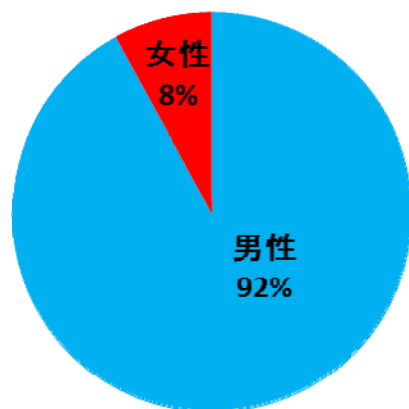
TARGET Maker Faire Tokyo 出展者層

Make:

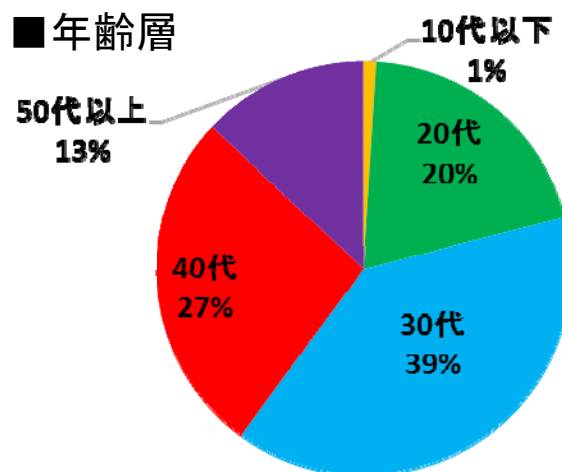
Maker Faireの特長は、さまざまなバックグラウンドを持ったMakerたちが自分のプロジェクトを披露し、来場者を楽しませる点です。彼・彼女たちは技術を愛し自分たちの作品で、大人から子供までをおもしろがらせようとします。Maker Faireが一般の展示会とは大きく異なるのはこういった多様性を尊重する文化と、来場者・出展者間のコミュニケーションにあります。

※Maker Faire Tokyo 2014(2014年12月実施)出展者アンケートより n=106

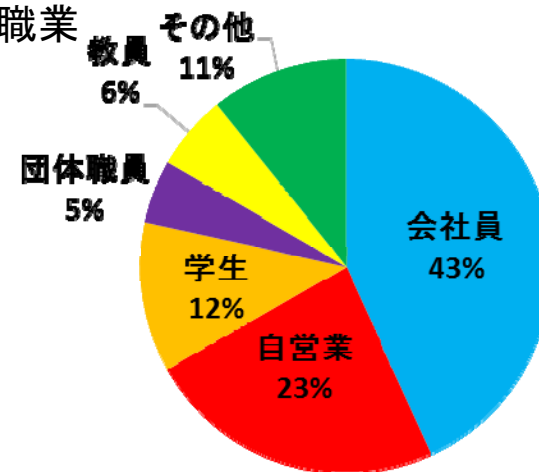
■ 男女比率



■ 年齢層



■ 職業



TARGET Maker Faire Tokyo 出展者層

Make:

■仕事や学業で関わっていること(n=106,複数回答可)

項目	%
ハードウェア製作(機械系)	31%
ハードウェア製作(電気、電子系)	26%
プログラミング	22%
その他デザイン(プロダクト、グラフィックなど)	6%
メディア	4%
教育	3%
システム開発	3%
科学実験	2%
Web	2%
その他	5%

- ・出展者の中心層は20代～40代の男性
- ・機械系・電子系・電気系のハードウェア製作が業務の中心
- ・半数以上が電子工作・3Dプリンタをいじりたいと考えている
- ・Arduino、Raspberry Piなど小型コンピュータも根強い人気

■今後作ったり、いじったりしたいもの(n=106,複数回答可)

1.電子工作	65%
2.3Dプリンタ	51%
3.Arduino	48%
4.Raspberry Pi	40%
5.ロボット	39%

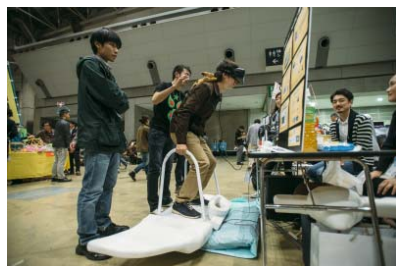
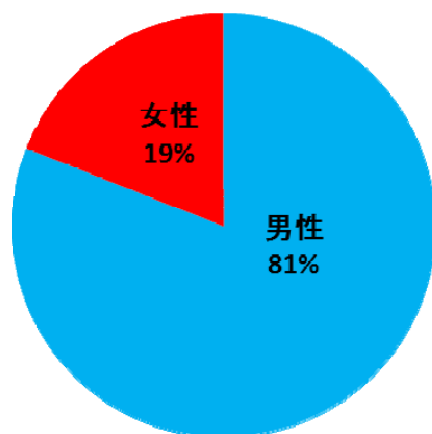
	項目	%
6	レーザーカッター	37%
7	模型飛行機・ドローン	38%
8	CNC	34%
9	インテル® Edison	33%
10	金属加工	32%
11	ウェアラブル	28%
12	Kinect	25%
13	mbed	24%
14	OculusRift	22%
15	乗り物制作	20%

TARGET Maker Faire Tokyo 来場者層

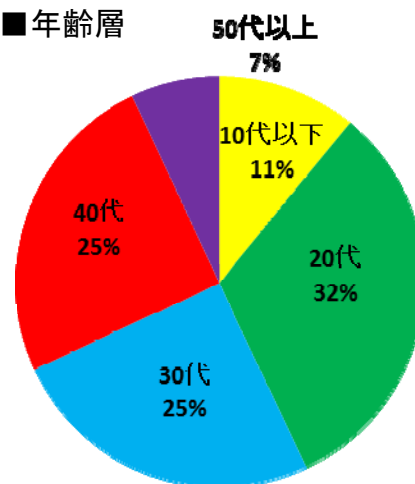
Make:

Maker Faireは、新しい技術に興味を持ち、面白いものを自分の目で確かめたいと考えて足を運ぶ来場者が多いイベントです。イベント終了後には一般の来場者によるたくさんのレポート記事がアップされることから、日常的にSNSを利用するような、情報発信力が高い来場者が多いイベントと考えられます。

■ 男女比率



■ 年齢層



■ 仕事や学業で関わっていること (n=325, 複数回答可)

項目	%
プログラミング	42%
ハードウェア製作(電気、電子系)	26%
システム開発	23%
ハードウェア製作(機械系)	13%
Web デザイン	9%
その他デザイン(プロダクト、グラフィックなど)	7%
教育	5%
美術、音楽	5%
メディア	4%
広告	4%
科学実験	3%
手芸	2%
料理	1%
その他	5%

TARGET Maker Faire Tokyo 来場者層

Make:

■ Maker Faire Tokyo 2014の開催をどこで知ったか
(n=325,複数回答)

項目	%
Make 公式Webサイト (makezine.jp)	52%
友人・知人の紹介	23%
Twitter (@make_jp)	14%
Facebook (Make:Japan)	8%
公式以外のソーシャルメディア	3%
上記以外のWebサイト	1%
その他	1%

- ・来場者の中心層は20代～40代。
- ・技術系イベントながら女性が19%と比較的女性比率が高い。
- ・大人から子供まで楽しめる雰囲気のため、家族連れも多く来場する傾向。
- ・認知経路の多くはWEBやソーシャルメディア経由。友人・知人の勧めで参加する方も23%と1/4を占める。

■ 今後作ったり、いじったりしたいもの (n=325,複数回答可)

1.電子工作	50%
2.Arduino	40%
3.3Dプリンタ	39%
4.Raspberry Pi	36%
5.インテル® Edison	29%

	項目	%
6	レーザーカッター	23%
7	模型飛行機・ドローン	21%
8	ロボット	19%
9	CNC	18%
10	mbed	17%
11	ウェアラブル	15%
12	Oculus Rift	14%
13	Kinect	12%
14	電子手芸・服飾	10%
15	ペーパークラフト	10%

お申込み方法・お問い合わせ先

Make:

(1) お申込み書の送付(一次締め切り:5月8日<金>)

別ファイル「Maker Faire Tokyo 2015 協賛申込書」にご記入の上、sponsors@makejapan.org まで印刷用のロゴデータとともに、メール添付で送付ください。
初回出展の場合は、企業概要・製品概要がわかる資料も送付ください。

(2) 協賛金のお振込

お申込み内容について、1次審査を行い、審査を通過した企業様に請求書を送付いたします。
お支払をもって協賛お申込みを完了いたします。(協賛費用ならびにレイアウト調節費等)
一旦お振込いただきました協賛費用は、理由の如何に関わらずご返金することはできませんのでご了承ください。

(3) WEBサイト上にてスポンサーロゴ掲示(5月29日<金>)

(4) 各種申請フォーム入力、申請書類提出期限(6月12日<金>)

危険物申請・電気工事申請をご記入の上送付ください。
搬入・搬出についてもお伺いします。追加スポンサータグのご注文などにつきましても、このタイミングで承ります。

(5) スポンサーマニュアルの送付(6月下旬)(メールにて)

当日の会場レギュレーション、搬入出等に関する情報につきましては、6月下旬を目安に「スポンサーマニュアル」を送付いたします。

(6) スポンサータグ、招待券等の発送(6月下旬)(郵送・宅急便にて)

イベントフライヤー、ポスター、スポンサータグ、招待券、出展者懇親会招待券等を、事前にご担当者様宛に送付いたします。

(7) 備品申込書提出期限(7月8日<水>)

(8) イベント開催(搬入日:7月31日<金>／会期:8月1日<土>、2日<日>)

(9) 追加出展費用ご請求(8月中旬)→お振込(9月末)

追加の出展費用に関しましては、9月末日までにお振込ください。
(電気費用、備品追加費用、スポンサータグ、招待券、搬入出タグ費用等)

※各種書類等提出スケジュールは変更になる場合がございますのでご了承ください。

お申込・お問い合わせ先
株式会社オライリー・ジャパン Maker Faire Tokyo 2015 事務局 スポンサー担当
E-mail sponsors@makejapan.org